

## 第7章 スケジュール

都市の3Dデジタルマップの整備・運用に向け、今年度を含む3カ年のスケジュールを示す。

表 7-1 スケジュール (2020年度～2022年度)

実施項目	2020年度	2021年度	2022年度			
<b>都市の3Dデジタルマップ化</b> 「シン・トセイ 都政の構造改革 QOS アップグレード戦略(案)」におけるスケジュール	仕様構築検討	ユースケースや技術動向に応じたフォローアップ				
	パイロットマップ作成	モデルエリアの3Dデジタルマップ作成	3Dデジタルマップの運用等			
		ユースケースの検証				
<b>詳細工程(案)</b>	●仕様・ガイドライン 仕様書(案)の策定 仕様書のブラッシュアップ 提供・利用ガイドライン策定	仕様書(案)策定	仕様書ブラッシュアップ等	仕様書改定	→必要に応じて仕様の拡張・改定(継続実施)	
	●データ整備・更新 パイロットマップの作成 モデルエリアのデータ整備 データ整備エリアの拡大	パイロットマップ作成	モデルエリアのデータ整備	手法比較検討・積算		整備エリアの拡大検討・実施等(※)
	●システム導入・運用 庁内用システムの試験導入 庁内用システムの本格導入 公開用システムの導入	要件定義作成	庁内用システム	概略検討等	要件ブラッシュアップ	基本・詳細設計 → システム構築 → セットアップ・テスト → 運用開始(運用・保守フェーズ) ※公開用システムは、官民連携データプラットフォームの動向も踏まえ、構築検討
	●ユースケース検証 机上調査・パイロットマップ検証 モデルエリアでの検証 より広範なユースケースの検証	机上検証		モデルエリアでユースケース検証		エリアを拡大してユースケースを蓄積 実サービスとして実装
	●運用スキーム 運用スキーム案の検討 運用スキームの選定	運用スキーム案検討		運用スキームの選定	準備	→必要に応じて組織立上げ等

関連施策動向：官民連携データプラットフォームは2023年度から本格運用を開始する計画

※整備エリアの拡大等に向けては、予算協議を要する